

事業所名 アシスト・ケアプラス

運営推進会議開催（中止）報告書

開催日時 令和4年 9月		コロナウイルス感染拡大の為中止
参加者		議題
利用者	1名	①前回の運営推進会議の振り返り
利用者家族	0名	②事業所の特色
地域住民の代表者	1名	③利用者の構成
市職員	1名	④職員資質向上の取組み
地域包括支援センター職員	1名	⑤苦情、事故、ヒヤリハットの事例
事業所	2名	⑥事業所で内外での活動
		⑦ボランティアとの連携
		⑧避難訓練
		⑨地域から課題や要望
		⑩その他
会議録		
<p>① 12回（3月の実施なし）運営推進会議の振り返り コロナ禍の感染が少ない時を見計らって、外出に伴う機能訓練（喫茶等）を実施</p> <p>② 事業所の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5時間、7時間のサービス提供時間の選択可能。 →生活動作に即したマシン運動（起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等） ・入浴（個浴2つにて対応） ・昼食の提供（織部焼の陶器を使用） ・口腔機能訓練は歯科衛生士の指導を基に実施 ・身体機能の向上と、認知機能低下予防として「くもん学習療法」を取り入れた頭の機能訓練も行います。 簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の予防改善に効果的です。FAB、MMSEの認知症テストを半年後に実施したところ、数名の改善結果がみられました。 勉強ではなく楽しく取り組むことで、頭の活性化や声を出しての機能向上を実施しております。 <p>③ 利用者の構成（実績） 利用者数約40名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者：日/16名</p>		

④ 職員資質向上の取組み

- ・概ね月に一回、運動方法の見直し及びサービスの統一化や困難事例の対応方法などを話し合っている。
- ・2ヶ月毎に、くもん学習療法での学習状況を確認して適切な課題の検討。
- ・外部講師（理学療法士、歯科衛生士、ハンドマッサージ研修講師）を招いての講習を実施（当面无し）

⑤ 苦情、事故、ヒヤリハットの事例

- ・椅子、ベッドからのすり落ち

⑥ 事業所内外での活動

運動会、夏祭り、喫茶

利用者より→皆で食事に出かけたい

⑦ ボランティアとの連携

- ・ボランティアによる、落語鑑賞（10月予定）

⑧ 避難訓練

令和4年5月19日（ビル管理者参加）

水害の想定にて、歩行可能な方のみ垂直避難を実施。車イスの方の非難を職員が実際の持ち上げて行う事は避けたいので、次回は車いすに人が乗ったと想定して訓練の実施を行う予定。

次回、令和9月27日予定（町内会長も参加）

⑨ 地域から課題や要望

やすらぎ地域包括支援センターより

→一人一人の個性を大切に、相談や連携の取りやすい事業所なので助かります。

⑩ その他

タイムリーな情報共有の為に、グループラインを使用して情報の共有化をしている。